

(1) テーマ

「傍観者効果」

(2) ねらい

傍観者効果を知ること、傍観から行動へ転換できるようにする。

(3) 本時展開の視点

- ・紙芝居を使い、共感できる場면을提示し、傍観者効果を理解する
- ・身近な例を児童に出してもらい、自分も傍観している時があることを察して、今後どのようにすれば良いかを考える

(4) 展開

時間	学習活動	教師の支援
5	〈導入〉 ・紙芝居を使って、傍観者効果を見てもらう	・紙芝居の感想を聞く ・誰も支援してくれなかった理由を聞く
10	〈展開〉 ・ラダネとダーリーの実験説明 ・児童の経験を問う ・キティ事件の概要説明	・大人数だと傍観化してしまうことの強調 (傍観者効果の説明) ・その傍観の結果どうなったかを問う ・我々が傍観をしてしまうことで、誰かが命を落とす可能性を示唆する
5	〈まとめ〉 ・感想を聞く	・近年の事件や、いじめなどの例を出しながら、総括をする

〈参考・引用文献、URL〉

ウィキペディア <http://ja.wikipedia.org/wiki/>

唐沢かおり〔編〕 2005 朝倉心理学講座⑦ 朝倉書店